

東日本 APM ニュース

ASSOCIATION OF PLASTICS MOLDERS, EAST JAPAN

第498号 2017. 1 / 5

一般社団法人 東日本プラスチック製品工業協会
 東京都中央区築地3-12-5 築地小山ビル TEL 03(3541)4321
 URL: <http://www.ejp.or.jp> FAX 03(3541)4324
 発行人 高橋 廣

目 次	
2017年 年頭ご挨拶..... 1	IoTのセキュリティ対策 6
連合会会長 新年のご挨拶..... 2	年賀広告..... 7
千支の話題..... 3	

【2017年 年頭ご挨拶】

～ 一番大事なことは企業の目的や価値観を
 創業者一族がしっかり共有していくこと ～



一般社団法人 東日本プラスチック製品工業協会
 会長 大野 泰 昭

新年あけましておめでとうございます。

皆様には謹んで新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は会員の皆様はじめ関係官庁、業界団体さらに多くの皆様には格別なるご支援を賜り誠にありがとうございました。本年も宜しく願い申し上げます。

関東経済産業局 製造産業課長 斉藤昌子様はじめ課員の皆様には常日頃から、あたたかいご支援

をいただき心よりお礼申し上げます。

当工業会の重点事業であります能力開発・技術向上の推進におきましては、技能検定委員会の須崎委員長並びに委員の皆様のご努力により、プラスチック成形の技能検定・射出成形一級では12名、同二級では56名の技能士が誕生しました。

東日本プラスチック製品協同組合（嶋田理事長）におきましても、会員の皆様へ様々な物品斡旋（共同購買）事業を実施してまいりました。

今日本の上場企業の2016年4～9月期の経常利益は、前年同期に比べて13%減少しました。上期としては4年ぶりの経常減益だそうです。2017年3月期通期も前期比2%程度の経常減益が見込まれています。年初からの急速な円高・ドル安が製造業の収益拡大のブレーキになっていますが、全体としては減益だが2社に1社は利益を増やしているとのこと。

さて、「同族経営も企業統治を」という題名で新聞に記事が出ていました。同族企業は世界の企業

の8割にのぼり雇用はおよそ65%を創出している。こうした数字を見れば同族企業の重要性がわかってと思います。

しかしすべての同族企業が順調に成長を続けているわけではありません。創業者の次の第2世代にバトンを渡せる確率は30%に留まる。さらに第3世代に移るまで企業が存続する確率になると10%台に下がる。第4世代に移行できる企業は3%にすぎないそうです。

リーダーとしてふさわしくない者を経営トップに選んだり、路線をめぐる意見の対立があったり内紛が起きたりで同族企業が消滅していく例は枚挙にいとまがないそうです。

対策としては企業統治の仕組みをきちんと作る

ことが大事であり、中立の立場から経営の助言をする諮問組織を置くことも重要だとのこと。

一番大事なことは企業の目的や価値観を創業者一族がしっかり共有することだそうです。この会社は何をめざすのか、何を最も重視するのかという創業家の「憲章」を確認し続けるとしています。

我々プラスチック製品工業協会も多くの会社が同族経営だと思います。「企業統治」をどのようにしていくかが長寿企業を育てる鍵になると思います。

平成29年が我々業界にとりまして良い年になることを信じて、事業経営に邁進してゆきたいと思えます。これで新春の挨拶に代えさせていただきます。

新年のご挨拶

全日本プラスチック製品工業連合会 会長 鈴木 啓之

～更なる飛躍に向けて、新たな戦略を講じることも必要な年～



新年明けましておめでとうございます。

皆様には健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、経済産業省、関連諸団体をはじめ連合会会員の皆様には格別のご指導ご支援をいただき誠にありがとうございました。

本年も何卒よろしく願い申し上げます。

さて、昨年を振り返って見ますと、北海道新幹線の開業、伊勢志摩サミット、リオデジャネイロ五輪での日本人の大活躍、新元素「ニホニウム」が周期表に記載、大隅氏のノーベル医学生理学賞の受賞、と明るいニュースがございました。

一方、熊本地震を筆頭に各地で発生した地震、長野のスキーバス転落、鴻海によるシャープ買収、三菱自動車の燃費不正、鳥インフルエンザが全国各地で発生、と暗いニュースも数多くございました。

又、世界に目を向けて見ると、北朝鮮の核実験、ミサイル発射、イギリスのEU離脱、米国の大統領選ではトランプ氏が大勝利等、これらの事から改めて世界各国の保護主義化が進んでいることが懸念されます。短期的に見れば米国の景気は更に

よくなり、ドル高、株高は進むと思われませんが、自由貿易が閉ざされ、世界各国での貿易戦争へとも発展しかねない様相です。

わがプラスチック製品製造業界を振り返ってみますと、原油価格低下を背景に原材料、電気料金の値下げによる経営体質の良化は見られるものの、まだまだ厳しい状況が続いています。AI、IoTに向けて西日本プラスチック製品工業協会においては、射出成形機のIoT化が進められており、他方、技能検定では全国で1級421名、2級1085名の成形技能士が誕生しました。

2017年の干支は丁酉(ひのと・とり)で、「努力を続けることで、成熟した果実を得ることが出来るが、次なる種まきも必要な年」と解釈されるそうです。

企業経営にとっては、「これまでの経営努力や事業戦略を着実に進め、安定的な成長を目指す一方、更なる飛躍に向けて、新たな戦略を講じることも必要な年」といえるのでしょうか。

新しい年は、新たな道筋を見出し着実な一歩を刻み続けることで、成長する1年になる事を期待しています。

最後になりましたが、本年が皆様方にとって健康で、より良い年になりますよう心よりご祈念申し上げます。

干支の話題



1. 2016年「丙申」（「ひのえ・さる」、音読みで「へい・しん」）を振り返って

2016年は「申」年で、干支では『丙申（「ひのえ・さる」、「へい・しん」）』でした。

「丙」は陽気が盛んな姿です。盛んな陽気も、やがてそれが外に出ていってしまうと、今度は陰気が強まってくることになります。「申」は人偏の「伸」と同意語で、新しい力の伸展とエネルギーを持った姿です。今年がどんな年でしたでしょうか。早速、振り返ってみましょう。

1月、「マイナンバー制度」開始。日銀が「マイナス金利政策」の導入を決定。

2月、元プロ野球選手清原和博が覚醒剤所持により逮捕。

シャープが台湾の鴻海の傘下入りを決定。

3月、北海道新幹線開業。

4月、電力の完全自由化開始。パスタ新宿のオープン。

熊本大地震の発生。

5月、三菱自動車が日産の傘下となる。

伊勢志摩サミットの開催。

オバマ米国大統領が現職の大統領として初めて被爆地広島を訪問。

日本テレビ「笑点」50周年を迎える。

6月、大リーグ、マーリンズのイチローが日米通算4257本安打を達成。ビート・ローズを超える（8月には大リーグ通算3000本安打を達成）。

英国が国民投票でEUからの離脱を決定。

「18歳選挙権」の施行。

7月、国立西洋美術館が世界遺産登録決定。

「ポケモンGO」の日本配信開始。

相模原市の障害者施設で殺傷事件が発生。

大西卓哉氏（当金庫OBのご子息）が宇宙ステーションへ出発（10月末無事に帰還）。

8月、天皇陛下が“お気持ち”を表明。リオデジャネイロオリンピックの開幕。

SMAPが解散を発表。

9月、広島カープが25年ぶりリーグ優勝。豊洲市場の盛り土問題発覚。

日銀が「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」の導入を決定。

10月、ノーベル医学・生理学賞に大隅良典氏が選ばれる。

11月、米国大統領選で共和党のドナルド・トラ

ンプが民主党のヒラリー・クリントンを破る。

4月に熊本大地震発生後も北海道、鳥取でも大きな地震が続きました。桜島や阿蘇山の噴火があり、台風10号も大きな被害をもたらしました。

伊東若冲（1716～1800）

日本画家。濃彩の花鳥画、特に鶏の絵を得意とした。

今年東京都美術館で「生涯300年記念若冲展」が開かれ、320分の入館待ち

2. 2017年は「丁酉」（「ひのと・とり」、音読みで「てい・ゆう」）

2017年は「酉」年で、干支では「丁（「ひのと・とり」、「てい・ゆう」）」に当たります。

「丁酉」の「丁」は「一」と「丨」を合わせた文字です。「一」は従来の代表的な動きがまだなお続いていることを表し、今年の「丙」の上の「一」の続きと考えられます。「丨」はその従来の勢力に対抗する動きを示しています。つまり「丁」という字は新旧両勢力の衝突を意味しているのです。次に「酉」は、酒甕を表し、かめの中に溜まっている麹の発酵を表す象形文字です。中に醸されている新しい勢力の爆発、蒸発、これは昔から新しい革命勢力の作られることを表しています。

それでは、2017年の「丁酉」はどのような年になるのでしょうか。まず、過去の「丁酉」の年にどのような出来事があったのかを振り返って見てみましょう。

3. 過去の「丁酉」の年

1957（昭和32）年

ジェラード事件（相馬ヶ原米軍射撃場で米兵が日本婦人を射殺）

国連安理理事会非常任理事国に当選 なべ底不況

1897（明治30）年

日本勧業銀行が設立

1837年

大塩平八郎の乱

モリスン事件（漂流民を輸送し浦賀港に入港した米国船モリスン号が砲撃にあう）

1657年

振袖火事（江戸城本丸、二の丸焼失）

1477年

応仁の乱の終結

1177年

藤原成親、成経、師光、俊寛らの平家打倒の陰謀が発覚。後に島流しとなる。

7 5 7 年

養老律令施行（大宝律令を改訂）

6 9 7 年

文武天皇即位（大宝律令を制定）

4. 2017年の年回りは

それでは2017年の『丁酉』は、どのような年になるのでしょうか。

1月、ドナルド・トランプ氏が米国大統領に就任。3月、ワールドベースボールクラシック開催。香港では行政長官選挙が行われます。

4月、Windows Vistaのサポートが終了。

東京駅前広場の整備事業が完了、新宿には超高層のタワーマンション、大阪では「中之島フェスティバルタワー・ウエスト」が完成予定です。

また、沖縄返還、あさま山荘事件から45周年を迎えます。

5. 酉（鳥）にまつわる話

天岩戸（あまのいわと）

神代の昔、空の上を高天原という神々の世界がありました。太陽の神天照大御神、弟の須佐之男神その他の神々が暮らしていました。須佐之男命は自分の物実（もろごね）から女神が生まれたので、心の潔白が証明され誓約に勝ったとして、田んぼの畔を壊したり、新嘗祭で新穀を召す神殿を汚したり、好き勝手に狼藉を働きました。優しい天照大御神は弟をかばっていましたが、馬の皮を逆剥ぎにしたものを機屋の穴から投げ込み、驚いた侍女が亡くなった時にはいよいよお怒りになり、天岩戸に籠られてしまいました。太陽の神様がお隠れになると世の中は真っ暗になりました。食べ物が無くなったり、病気になったりと大変なことが次々と起こります。

困った八百万の神々は天の安河原に集まり、対応を相談します。相談の結果、まず長鳴鳥を鳴かしてみました。しかし、天岩戸は開かず失敗しました。

次に、天鈿女命（あめのうずめのみ）が舞をされ、その周りでほかの神々が騒ぎ立てます。すると天照大御神は「太陽の神である私が隠れているから、外は真っ暗で、みんな困っているはずなのに、外ではみんな楽しそうに騒いでいる。これは一体どうしたのか？」と不思議に思い天岩戸の扉を少し開けてご覧になりました。神々は騒いでいる理由を伝えます。「あなた様より美しく立派な神がおいでになりました。お連れします」といい、鏡で天照大御神の顔を写しました。自分の顔だとわからなかった天照大御神は、もう少しよく見てみようと思えば扉を開いて体を持ち出しました。その時、思兼神（おもいかねのみ）が天照大御神の手を引き、手力男命（たち

からをのみこと）が岩の扉を開け放ち、天照大御神を天岩戸から引き出したのです。そして世の中が再び明るく平和な時代に戻ったといわれます。

暴れた須佐之男命はその後反省し、天岩戸の里を離れた。出雲の国に行かれ、八岐大蛇退治をされます。

長鳴鳥～鶏のこと。朝、鶏が鳴くと太陽が昇る。鶏の鳴き声には太陽の神様を呼ぶ力があるとされる。また、伊勢神宮の内宮では「神鶏」として放し飼いにされている。（天照大御神のいる天岩戸）神前に鶏の止まり木を置いたことが鳥居の起源の一つにされている。

※『酉の市』

11月の酉の日に神社で毎年行う恒例の市。境内では大判・小判・鶴・亀そして七福神の像で飾った縁起物の熊手が売られている。熊手は幸運をかき集めるといわれる。商売繁昌を祈願する。東京の浅草、大阪の堺の酉の市は有名。

2017年は6日、18日、30日となっている。

6. 酉（鶏）に関する言葉、ことわざ、慣用句、故事成語

◎風見鶏（かざみどり）：鶏の形にデザインされた屋根の上につける風向計。定見できなくて周囲の意向に合わせて处世を図る人のことを言う。

◎鶏冠（けいかん）：鶏のとさか。草花の一種ケイトウ。

中国では昇級・出世を願う象徴。「冠」は「官」と発音が同じため、官僚志向の強いといわれる中国人の生活感と価値観を表すシンボル。

◎一石二鳥：一つの石で二羽の鳥を打ち落とすこと。一つのことをして同時に二つ（多く）の利益を得ること。

◎鶴は千年、亀は万年：寿命が長くてたいこと。鶴や亀を神祕化した中国神仙譚から出た言葉。

◎鶴の一声：多くの人の議論でまとまらないことが、権威者や有力者などの一言によってすぐ決まること。

◎立つ鳥跡を濁さず：飛び立つ水鳥があとを濁さないように、立ち去るものは跡が見苦しくないように、きちんと始末すべきであるという意。

◎鳥も通わぬ：鳥も飛んでいけないほど遠いこと。

◎能ある鷹は爪を隠す：有能な鷹は平素獲物を捕まえるための鋭い爪を隠しておく。実力才能のある人は、むやみにそれを外部に表わさず謙虚にしているが、いざという時その真価を発揮するという意味。

◎鶏口となるも牛後となる勿れ：中国戦国時代

の雄弁家蘇秦の言葉。鶏口は鶏の頭、牛後は牛の尻あるいは尻尾のことで、大きいもの後ろにいるよりも、小さなものの頭であるほうがよいという意味。

◎鶏を割くにいづくんぞ牛刀を用いん：小さな鶏を料理するのに牛を料理する包丁を使うことはない。小事を処理するのに大人物または大仕掛けの手段を用いる必要はない。

7. 鶏のQ&A

Q、鳥が十二支の10番目になった理由は？

(答え) 酉の由来は、神様へ新年のご挨拶に向かった十二支の動物のうち、猿と犬の喧嘩の仲裁をするために、猿と犬にはさまれた10番目の干支になったそうです。

Q、鶏はなぜ頭をかくかくさせて歩く？

(答え) 首を前後左右に振るあの独特の動きは、ニワトリは眼球運動ができないため、首全体を動かして周囲のモノを見ている。

Q、鶏のトサカは何のためにある？

(答え) 鶏のラジエーターの役割をしている。彼らは体中が羽毛で覆われているため、皮膚呼吸ができない。そこで、トサカから熱を放出して体温を保っている。

Q、鶏は1日に何個も卵を産むの？

(答え) ニワトリの卵は輸卵管(卵胞が卵となっていく管)を24~25時間かけて通過。つまり、1日1個以上の卵を産むことは不可能。年間を通して約300個の卵を産むとされている。

Q、焼き鳥のねぎまの「ま」は何の略？

(答え) 元々「ねぎま」はネギとマグロを串に刺した煮物や焼き物(葱鮓)。その後、鶏肉でネギを挟んだ焼き鳥が「ねぎま」に似ていたもので同じ名前になった。ネギの間に挟んであるから「ねぎ間」ではない。

8. 酉年生まれ名鑑

酉年生まれの著名人にはどんな人がいるのでしょうか。年代別にあげてみました(敬称略)。

1873 (明治6)年

与謝野鉄幹(作家)、美濃部達吉(政治家)、泉鏡花(作家)、川合玉堂(画家)

1885 (明治18)年

北原白秋(作曲家)、正力松太郎(実業家)、武者小路実篤(作家)、柳原白蓮(歌人)

1897 (明治30)年

東郷青児(画家)、藤山愛一郎(実業家)、宇野千代(作家)、上原正吉(実業家)

1909 (明治42)年

水原茂(野球)、大岡昇平(作家)、淀川長治(映画評論家)、大原総一郎(実業家)、太宰治(作家)、

土門拳(写真家)、松本清張(作家)、田中絹代(俳優)

1921 (大正10)年

南部陽一郎(物理学者)、由利徹(芸人)、スハルト(政治家)、並木路子(歌手)、塩川正十郎(政治家)、山本七平(作家)、宮田輝(アナウンサー)

1933 (昭和8)年

渡辺貞夫(音楽家)、山川静夫(アナウンサー)、浅利慶太(演出家)、永六輔(脚本家)、小林陽太郎(実業家)、扇千景(政治家)、伊丹十三(映画監督)、吉田義男(野球)、黒柳徹子(声優)、菅原文太(俳優)、草笛光子(女優)、平幹二郎(俳優)、藤子・F・不二雄(漫画家)

1945 (昭和20)年

三木たかし(作曲家)、逸見政孝(アナウンサー)、谷垣禎一(政治家)、吉永小百合(女優)、栗原小巻(女優)、アウンサン＝スーチー(政治家)、セルジオ越後(サッカー)、黒鉄ヒロシ(漫画家)、タモリ(芸人)、水前寺清子(歌手)、樋口久子(ゴルフ)、富司純子(女優)

1957 (昭和32)年

柴門ふみ(漫画家)、ラモス瑠偉(サッカー)、石原伸晃(政治家)、かたせ梨乃(女優)、野田佳彦(政治家)、山下泰裕(柔道)、大竹しのぶ(女優)、孫正義(実業家)、東国原英夫(芸人・政治家)、大仁田厚(プロレス)、岡田彰布(野球)、松木安太郎(サッカー)、夏目雅子(女優)

1969 (昭和44)年

吉田栄作(俳優)、呂比須ワグナー(サッカー)、福山雅治(歌手)、富田靖子(俳優)、武豊(競馬)、有働由美子(アナウンサー)、田辺誠一(俳優)、森高千里(歌手)、加藤浩次(芸人)、曙太郎(相撲)、横原敬之(歌手)、松山進次郎(野球)、田口壮(野球)、桜庭和志(プロレス)、東幹久(俳優)、立浪和義(野球)、伊藤みどり(フィギュアスケート)、石田ゆり子(俳優)、荻原健司・次晴(スキー)

1981 (昭和56)年

星野源(歌手)、和田毅(野球)、小野真弓(俳優)、岩隈久志(野球)、小泉進次郎(政治家)、星野真理(俳優)、柴咲コウ(俳優)、安倍なつみ(歌手)、斎藤工(俳優)、阿部勇樹(サッカー)、安達祐実(俳優)、内山信二(芸人)、高橋真麻(アナウンサー)、尾野真千子(俳優)、内山理名(俳優)、荒川静香(フィギュアスケート)

1993 (平成5)年

きゃりーぱみゅぱみゅ(歌手)、遠藤航(サッカー)、有村架純(俳優)、須田将嘩(俳優)、石川佳純(卓球)、神木隆之介(俳優)、武井咲(俳優)

初夢でめでたいものといえば、一富士二鷹三茄子。よい夢で新しい年を迎え、2017年酉年が皆様にとって明るく実りがある年になりますよう、心よりお祈り申し上げます。

IoTのセキュリティ対策

IoT (Internet of Things) 即ち「モノのインターネット」|「様々なモノがインターネットに接続され、かつモノがインターネットのように繋がる」に関してAPMニュース第487号 (2015.6/5発行) 四季「第4次産業革命」の中でも触れたが、昨今は経済・技術関連の報道や書物に登場しない日はないほど注目されている。

米調査会社IDCによると、インターネットに接続される「モノ」の数は年々増加しており、2016年の150億台から2020年には家電、自動車、医療機器、事務機器、産業機器、農林水産業機器、社会インフラなどあらゆる分野にまたがり、300億台を超える様々な「モノ」が繋がると予想し、IoT市場の規模は6,558億ドルから2020年には1兆7,000億ドルに成長すると予測している。

これらIoT機器は、その脆弱性から、十分なセキュリティ対策が必要である。以下にその脆弱な理由、事故・不具合事例、対策について記す。

1. コンピュータシステムに比べIoTが脆弱な理由：

- 1-1 IoT機器は、最近までサイバー攻撃を想定しておらずセキュリティ対策が不十分な例が多い。
- 1-2 一度設置するとサイバー対策強化の改良やパスワードの変更すらなく10年間にわたり使用され続ける製品も多い。またその乗っ取られた製品が次のサイバー攻撃の踏み台となって被害を拡散させる。
- 1-3 IoT機器は出回る数が多く、価格の安さが求められるが故に、全てのIoT機器にファイアウォールやウイルス対策ソフトといったセキュリティ機能を持たせることはコストが見合わない。

2. 不具合の事例：

- 2-1 米国で2015年、クライスラー社製ジープのカーナビをハッキングし、エアコン、ドアロック、ワイパーが動かせるという実験が公開された。有効な対策を行わないと「走る」「止まる」「曲がる」など車の基本機能が乗っ取られることが判明した。
- 2-2 ホームエネルギーマネジメントシステム(HEMS)において、外部からのアクセスを遮断できるルーターを介さずにインターネットに接続している場合、第三者が勝手にエアコンや風呂の給湯器を操作したり、家の施錠を解除したりできる可能性が判明した。
- 2-3 インターネットに繋がる防犯カメラや室内監視カメラの映像、複合機でスキャンした文書、コンピュータネットワークに直接接続して使用するファイルサーバ (NAS: Network Attached Storage)に保存されたデータが漏洩する事例が発生している。

2-4 その他、取納品の中身や賞味期限がスマホから確認できる「スマート冷蔵庫」、インターネットに繋がった工場内のプラントや工作機械、医療用機器、銀行ATMでも脆弱性が確認されている。

2-5 横浜国立大学大学院の吉岡克成准教授の研究室は通信ネットワークに対するサイバー攻撃を昨年春から観測し、世界中の防犯カメラやビデオ録画機といったIoT機器130万台以上が今年12月3日までにウイルスに感染していることを見つけた、内日本国内のIoT機器で約1000台の感染を確認した。

発信元のIoT機器としては、火災報知器、ビル制御システム、家庭用ルーター、太陽光発電システムなどが判明している。

(日本経済新聞 2016/12/3 電子版)

3. セキュリティ強化対策：

- 3-1 上記2-1項への対策として、米国で2015年7月「Security and Privacy in Your Car Act (通称: SPY Car法案)」が提出され、米自動車技術会(SAE)がガイドラインを出し、米国運輸省道路交通安全全局(NHTSA)がセキュリティ対策の指針を発表した。
- 3-2 独立行政法人情報処理推進機構では「ネットワーク機器を利用する際のセキュリティ上の注意点」として以下の対策を求めている。
 - (1)管理の明確化(管理対象機器を正確に把握する)
 - ・対策1：有線LANや無線LANに接続されている機器を洗い出す。
 - ・対策2：機器をインターネットに直接接続していないか確認する。
 - (2)機器の設定
 - ・対策1：機器の管理者パスワードを出荷時のものから変更する。
 - ・対策2：機器のアクセス制限機能を有効にし、データアクセス時にはID、パスワード等の認証を求める運用にする。
 - (3)ネットワークでの保護
 - ・対策1：必要がない場合には、機器をインターネットに接続しない。
 - ・対策2：インターネットに機器を接続する場合には、原則ファイアウォールやブロードバンドルーターを設置し、外部からの通信を制限する。
- 3-3 IoTシステムの各階層の技術仕様や、階層間のインターフェースを規定する技術仕様に関し、日米欧の政府系機関や業界団体がセキュリティガイドラインの整備や技術の標準化に取り組んでいるが、それぞれ守備範囲は異なり、分野横断的なものの整備と標準規格化が求められている。(案山子)

年頭にあたり謹んで皆様のご
ご繁栄とご健勝をお祈り申し上げます

平成二十九年

謹んで新春のお慶びを申し上げます

<p>旭モールディング株式会社</p> <p>代表取締役 福田晴通</p> <p>電話 千原02 〇三(五八五五)三五六一〇</p> <p>東京都荒川区東尾久五二二一</p>	<p>浅間合成株式会社</p> <p>代表取締役 嶋田修二</p> <p>〒401-0301 山梨県南都留郡富士河口湖町船橋1-1 TEL 0555-73-2831 FAX 0555-73-2832 URL: http://www.asama-gosei.jp P-E-mail: shimach@poplar.ocn.ne.jp</p>	<p>明日の情報システムを想像する ASCOT</p> <p>株式会社 アスコット</p> <p>代表取締役社長 林政男</p> <p>本社 〒549-0021 大阪市中央区大寺通1-4-10 大寺町アタパビル6F TEL: 06-6944-9211 FAX: 06-6944-3223 東京支店 〒110-0016 東京都台東区台東4-27-5 秀和御社ビル5F TEL: 03-6570-2250 FAX: 03-6570-2253</p>
<p>株式会社 アフター</p> <p>代表取締役社長 実方京一郎</p> <p>〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南3-3-11 パシオン恵比寿504 TEL: 03(6303)3748 FAX: 03(6303)3746 URL: http://www.aftr.co.jp E-mail: info@aftr.co.jp</p>	<p>株式会社 荒川樹脂</p> <p>代表取締役 小菅恵美子</p> <p>電話 千原02 〇三(三八九二)五七二二(代)</p> <p>東京都荒川区荒川五二三九一二</p>	<p>株式会社 イガラシコーカ</p> <p>代表取締役社長 佐藤義明</p> <p>本社 〒282-0004 千葉県高野区宇宿根七〇一三 電話 〇四(八五二)二七七(代)</p> <p>設立七十三年 積み重ねた歴史・最新の技術</p>
<p>株式会社 石黒製作所</p> <p>代表取締役社長 大野泰昭</p> <p>〒136-0074 東京都江東区東砂6-2-9 TEL 03-5665-7711 FAX 03-5665-7712 URL: http://www.pla-part.com/</p>	<p>石田プレス工業株式会社</p> <p>代表取締役社長 安達公佐</p> <p>本社 千原02 電話 〇三(三六七九)一〇六〇(代) FAX 〇三(三六七九)一〇九一</p> <p>東京都中野区中央一四一四一</p>	<p>エンゼル産業株式会社</p> <p>代表取締役社長 野邊弘一郎</p> <p>本社 千原02 電話 〇三(三六七九)一〇六〇(代) FAX 〇三(三六七九)一〇九一</p> <p>東京都目黒区目黒五十一四一三</p>

平成二十九年

謹んで新春のお慶びを申し上げます

<p>Enplas 株式会社エンプラス</p> <p>代表取締役社長 横田 大輔</p> <p>〒332-0034 埼玉県川口市並木2丁目30番1号 電話 048 (253) 3 1 3 1(代) http://www.enplas.com</p>	<p>代表取締役社長 原田 裕司</p> <p>大塚産業株式会社</p> <p>〒105-0065 東京都墨田区東駒形二丁目1-181 FAX 03(366)5116 電話 03(366)5115 Eメール 03(366)5116(代)</p>	<p>WDB 成形アシスト装置の 株式会社 カケンジェネクス</p> <p>代表取締役社長 佐々浦 一志</p> <p>本社 〒270-2214 千葉県松戸市松飛台439-1 Tel. 047-383-8300 Fax 047-383-8301 URL http://www.kakengeneqs.co.jp</p>
<p>代表取締役社長 川澄化学工業株式会社</p> <p>昌谷良雄</p> <p>〒105-0065 東京都港区港南二丁目15-1 電話 03(576)6912 Eメール 03(576)6912</p>	<p>KAWATA 先端技術とトータルシステムで貢献 株式会社 カワタ</p> <p>代表取締役社長 白井 英徳</p> <p>〒104-0033 東京都中央区新川1-2-10 新川むさしやビル4階 TEL 03-3523-5680 FAX 03-3523-5682</p>	<p>代表取締役 工藤 哲夫</p> <p>工藤プラスチック工業株式会社</p> <p>〒105-0065 東京都板橋区若木三丁目15-1 電話 03(393)2111 Eメール 03(393)2111</p>
<p>難型剤・防錆剤・潤滑剤・洗浄剤の製造販売 KOBEGOSEI 神戸合成株式会社</p> <p>代表取締役社長 宮岡 督修</p> <p>本社:兵庫県小野市匠台10番地 TEL:(0794)64-7771代 FAX:(0794)64-7772 URL:http://www.kobe-gosei.co.jp</p> <p>BIG FORCE</p>	<p>代表取締役社長 伊東 義也</p> <p>株式会社 小松川プラスチック</p> <p>〒105-0065 東京都江戸川区松江五丁目1-19 FAX 03(562)7471 電話 03(562)7471 Eメール 03(562)7471(代)</p>	<p>会長 平田 照雅</p> <p>埼玉県プラスチックス振興会</p> <p>〒305-0848 埼玉県川口市上青木三丁目28番17 FAX 048(26)7151 Eメール 048(26)7151</p>
<p>SG 株式会社 サトーブローサー</p> <p>代表取締役社長 佐藤 昭</p> <p>本社 〒174-0074 東京都板橋区東新町1-17-1 Tel:03-3955-4066 Fax:03-3955-2081 東松山 〒355-0071 埼玉県東松山市大字新町70-1 鶴岡 〒997-0011 山形県鶴岡市宝田1-10-51</p>	<p>代表取締役社長 平塚 隆文</p> <p>株式会社 三光社</p> <p>本社 〒105-0065 東京都台東区柳橋二丁目1-19 FAX 03(386)3354 電話 03(386)3353 Eメール 03(386)3354</p>	<p>代表取締役社長 高嶋 光雄</p> <p>三省物産株式会社</p> <p>〒105-0065 東京都中央区日本橋二丁目三番三号 電話 03(227)7000 Eメール 03(227)7000</p>

 <p>日東光学グループ 株式会社 猩マテクノ 足立ブランド認定企業</p> <p>取締役社長 大塚 眞</p> <p>本社 〒123-0872 東京都足立区江北6-7-7 Tel.03-3856-0505 Fax.03-3856-2777 E-mail:teigo@shoujoh.co.jp http://www.shoujoh.co.jp</p>	<p>電話 千葉県柏市正連寺九〇 〇四(七二二三三)〇四七 一〇</p> <p>取締役会長 曾我部 大上 代表取締役 曾我部 大上</p> <p>Shinjo 株式会社 新上</p>	<p>STAR</p> <p>代表取締役社長 塩谷 國明</p> <p>株式会社 スター-精緻</p> <p>〒480-0132 愛知県丹羽郡大口町3-133 電話 0587-95-7551</p>
<p>電話 千歳045 〇四二(七七四)八九一 一〇</p> <p>代表取締役 生倉 茂</p> <p>〒224-8522 横浜市都筑区仲町台 3-12-1 TEL: 045-942-3111 (大代) URL www.sodiek.co.jp</p> <p>未来を創る 株式会社 ソディック 代表取締役社長 金子 雄二</p> <p>Y LINE</p>	<p>〒224-8522 横浜市都筑区仲町台 3-12-1 TEL: 045-942-3111 (大代) URL www.sodiek.co.jp</p> <p>代表取締役社長 金子 雄二</p>	<p>代表取締役社長 高橋 昇</p> <p>本社 東京都墨田区本町4-11-17 電話 03-3622-8717 FAX 03-3622-5692</p> <p>吸着盤総合メーカー 株式会社 タカブラ S・C・J</p>
<p>電話 千歳045 〇三(三六七五)二七三 一</p> <p>代表取締役 奥山 英明</p> <p>拓水工業株式会社</p>	<p>CHIBA 業務用調理機器</p> <p>株式会社 千葉工業所</p> <p>代表取締役 長島勝敏</p> <p>〒273-0048 千葉県船橋市丸山4-53-14 TEL:047-438-3411内 FAX:047-438-3413 e-mail:peels@chiba-ind.co.jp URL:http://www.chiba-ind.co.jp</p>	<p>TECHNO テクノ精工株式会社</p> <p>代表取締役社長 野本 義三</p> <p>〒270-0113 千葉県流山市駒木台495-5 TEL 04(7155)6055 FAX 04(7155)6662 http://www.technoseiko.com/ E-mail:info@technoseiko.com</p>
<p>TENSHO</p> <p>プラスチックの総合メーカー 天昇電気工業株式会社</p> <p>代表取締役社長 石川 忠彦</p> <p>〒194-0005 東京都町田市南町田5-3-65 天幸ビル17 TEL 042(788)1555 FAX 042(796)6333 http://www.tensho-plastic.co.jp</p>	<p>TOSHIBA</p> <p>東芝機械株式会社</p> <p>代表取締役社長 飯村 幸生</p> <p>〒100-8503 東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル4F TEL: 03-3509-0323 FAX: 03-3509-0331</p>	<p>代表取締役社長 小野 勝彦</p> <p>〒112-0111 長野市中御所一丁目二〇番一 電話 〇二六(二二六)六一一 〇二六(二二六)六一一 FAX 〇二六(二二六)六一一</p> <p>会長 小野 勝彦</p> <p>長野県プラスチック工業会</p>

平成二十九年

謹んで新春のお慶びを申し上げます

平成二十九年

謹んで新春のお慶びを申し上げます

<p>日鋼YPK商事株式会社</p> <p>代表取締役社長 清水 信明</p> <p>〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目11番1号 ゲートシティ大崎ウエストタワー24階 電話 03 (5745) 2131 FAX 03 (5745) 2160 支店：中部・関西 営業所：室蘭・仙台・長野・富山・ 岸和田・江坂・廣島・福岡 URL http://www.jsw-nks.co.jp/</p>	<p> 株式会社 日新化成</p> <p>代表取締役社長 小松 幹也</p> <p>〒331-0046 埼玉県さいたま市西区宮前町821番地 TEL. 048-624-8450</p>	<p>役に立つ会社</p> <p> NIPPLA</p> <p>日本プラスチック工業株式会社</p> <p>代表取締役社長 浅見 好邦</p> <p>本社 東京都荒川区冠川4丁目53番2号 〒116-0002 電話 03(3807)8651番(代表) さいたま工場 さいたま市見沼区宮ヶ谷3-349 〒337-0011 電話 048(683)7281番(代表) http://www.nippla-web.co.jp</p>
<p> 株式会社 日本油機</p> <p>代表取締役 市川 博章</p> <p>〒252-0203 神奈川県相模原市中央区東瀬野辺 4-2-2 TEL 042-757-6681 FAX 042-757-6683 http://www.nihon-yuki.co.jp</p>	<p>電 話 02-2651-1111</p> <p>HARMO</p> <p>代表取締役社長 濱 秀明</p> <p>〒110-0016 東京都台東区台東3-11-6 TEL: 03-3834-0331 FAX: 03-3833-5591 URL: http://www.furupla.co.jp/</p>	<p> ニラプラスチック株式会社</p> <p>代表取締役 池下 龍一郎</p> <p>電 話 03-3333-1111</p> <p>〒116-0002 茨城県稲敷市幸田六六七 電話 0299-191-3334</p>
<p>古川化学工業株式会社</p> <p>代表取締役社長 古川 雅一</p> <p>〒130-0024 東京都墨田区菊川二丁目14番2号 電 話 03 (3631) 6 5 5 5 番 03 (3634) 3551~3 番 F A X 03 (3634) 3 5 5 4 番</p>	<p> 株式会社 フルブラ</p> <p>代表取締役社長 古澤 正弘</p> <p>〒110-0016 東京都台東区台東3-11-6 TEL: 03-3834-0331 FAX: 03-3833-5591 URL: http://www.furupla.co.jp/</p>	<p>平和工業株式会社</p> <p>代表取締役 内藤 雅文</p> <p>電 話 03-3791-1111</p> <p>〒100-0001 東京都大田区京浜島1-1-1 電話 03(3791)1111</p>
<p>電 話 06-6781-1111</p> <p>代表取締役 鈴木 雅之</p> <p> HOFUAI</p> <p>株式会社 ホーライ</p> <p>〒141-0032 東京都品川区大崎1-6-4 新大崎勤業ビル9階 tel:03-5436-3521 fax:03-3495-5331 http://www.matsui-mfg.co.jp/</p>	<p> MATSUI®</p> <p>株式会社 松井製作所</p> <p>代表取締役社長 松井 宏信</p> <p>〒141-0032 東京都品川区大崎1-6-4 新大崎勤業ビル9階 tel:03-5436-3521 fax:03-3495-5331 http://www.matsui-mfg.co.jp/</p>	<p> 陸化工株式会社</p> <p>代表取締役社長 古川 亮一</p> <p>電 話 03-3758-1111</p> <p>〒116-0002 東京都大田区安国三十七-1-13 FAX 03(3758)2641 03(3758)2643 03(3758)2644 03(3758)2645 03(3758)2646 03(3758)2647 http://matsumikako.co.jp/3d/index.html</p>

 <p>常務取締役 清水 勲</p> <p>ムラテック情報システム株式会社</p> <p>本社 〒612-8686 京都市伏見区竹田向代町136 電話:075-672-8257 FAX:075-672-8307 大宮支店 〒330-0802 埼玉県さいたま市大宮区宮町4-85-1 電話:048-649-6139 FAX:048-649-5123</p>	<p>プラスチック成形用金型設計・製作</p> <p>明輝の金型</p> <p>株式会社 明輝</p> <p>代表取締役社長 黒柳 告芳</p> <p>〒243-0807 神奈川県厚木市金田800 厚木工場 TEL. 046-224-2251 〒243-0807 神奈川県厚木市金田1030 神奈川工場 TEL. 046-224-1711 〒021-0922 岩手県一関市東台14-67 一関工場 TEL. 0191-26-0775 海外工場 マレーシア・メキシコ・タイ・インドネシア・アメリカ</p>	 <p>明和プラスチック株式会社</p> <p>代表取締役社長 天明 英男</p> <p>■本社 〒144-0046 東京都大田区東六郷1-12-2 TEL (03) 3734-1961 (大代表) FAX (03) 3735-8288 http://www.meiwaplast.co.jp ■工場 千葉・北九州・中国(上海)・タイ(アユタヤ)</p> <p>各種異型押出成形</p>
 <p>山下電気株式会社</p> <p>代表取締役社長 山下 慎一郎</p> <p>〒140-0004 東京都品川区南品川3-6-33 TEL (03) 3740-2401 URL: http://www.yamashita-denki.co.jp</p>	<p>PLASTICS WORLD YAMASO</p> <p>増田 英輔 代表取締役社長</p> <p>山宗株式会社 関東事業部</p> <p>東京都千代田区内神田2-15-2 内神田DNKビル6F 〒101-0047 TEL.03-5297-7987 FAX.03-5297-7979 http://www.yamaso.co.jp/</p>	<p>YUSHIN</p> <p>株式会社ユージン精機</p> <p>代表取締役社長 小谷 真由美</p> <p>■本社 〒001-8205 京都市南区久世城町555番地 電話 075(933)9555 FAX 075(934)4033 □東日本統括営業所 〒031-0811 さいたま市北区吉野町2-179-11 電話 048(665)2921 FAX 048(665)2927</p>
 <p>LYPRONE</p> <p>リプロントーワ株式会社</p> <p>代表取締役社長 真野 明夫</p> <p>本社 〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1丁目1番10号 TEL 03-3668-5391(代) FAX 03-3668-5394 佐倉工場 〒285-0802 千葉県佐倉市大作2丁目8番1号(佐倉第3工業団地) TEL 043-498-2471 FAX 043-498-2472 http://www.lyprone.com</p>	 <p>株式会社リーデンス</p> <p>代表取締役社長 肥後 武展</p> <p>本社 埼玉県入間郡三芳町大字北水井22 〒354-0044 電話 049 (259) 116190</p>	<p>(一社)東日本プラスチック製品工業協会 共済事業委員会</p> <p>～会員のお役に立つ事業を 推進しています～</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ETCカード事業、廃プラ事業 ○各種ユニフォーム、安全靴、タオル等幹旋 ○団体医療共済保険、PL保険、団体生命保険 ○プラスチック手帳、選別機、保存食ほか <p>事務局 高橋 (電話 03-3541-4321)</p>
<p>東プラ健保に加入して 福利厚生を充実させよう!</p> <p>東日本プラスチック健康保険組合</p> <p>理事 植時 田田 秀一 常務理事 田田 周明</p> <p>電 出 03-3541-4321 話 03-3541-4321 ○三三二八六(一)〇五一(代)</p>	<p>全日本プラスチック製品工業連合会</p> <p>会 長 鈴木 啓之 副会長 大野 泰昭 副会長 加藤 藤豊 副会長 横山 真喜男 副会長 原 直宏 専務理事 高 橋 廣</p> <p>〒104-0045 東京都中央区築地3-12-5 (築地小山ビル1F) 電話 03-3541-4321 Fax 03-3541-4324 URL http://www.jpfp.gr.jp</p>	

平成二十九年

謹んで新春のお慶びを申し上げます

明けましておめでとうございます

プラスチック原材料の委託研究・共同研究
少量試作、スーパーエンブラまで対応
医療用プラスチック材製造



アルバファインテック株式会社

代表取締役 武田久徳

- ・顕微IRを導入しました
- ・小ロット製造に特化した栃木工場を新たに稼働しました

【本社工場】

〒300-2746
茨城県常総市鴻野山1765-1
電話 0297-30-5171
FAX 0297-30-5173
URL <http://alba-ft.com/>

【栃木工場】

〒329-0524
栃木県河内郡上三川町多功2568-10
電話 0285-51-2311
FAX 0285-51-2312

東日本プラスチック製品工業協同組合

～今後とも、会員企業のお役に立つよう下記の事業に
積極的に取組んでまいります～

- 各種ユニフォーム・事務服、タオル等斡旋
- ETCカード事業、廃プラ事業
- 団体医療共済保険、PL保険、団体生命保険
- プラスチック手帳、ポリマー辞典
- ソフトサラシオル斡旋、保存食、精米機他

上記事業を一般社団法人東日本プラスチック製品工業協会と連携して実施
しています。ご用命は下記へ。

東日本プラスチック製品工業協同組合
代表理事 嶋田 修二
電話 03-3541-4321 Fax 03-3541-4324